

あっと通信

大阪・関西万博の防災対策は？

今年の近畿地方は例年よりも早い梅雨明けを記録しました。雨の日は少なかったものの、降るときは激しく降るのが印象的でした。湖北地域でも雷を伴う強い雨が降ることがありました。

こうした気象の変化がある中、多くの来場者が集まる大阪・関西万博では、落雷への備えが整えられています。

公式資料の『防災基本計画』が公開されており、想定される影響や対策について確認できます。雷が近づいてきたときについては以下のような内容が記されています。

落雷による被害の想定

○大屋根リング

避雷設備を設け、地中に逃がす対策が取られている
大屋根リング自体への被害は想定されていない

○樹木、スピーカー柱、照明柱

樹木の火災発生の危険性、スピーカーや照明の破損の被害

○屋外の催事場

来場者が集まる屋外の施設は落雷の危険性が高い

○人への影響

大屋根リングの上や樹木に落ちた際、近くの人に雷が飛び移る危険性がある

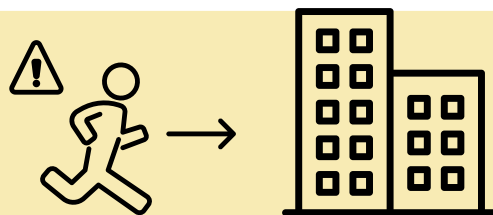


対策

○大屋根リング上や静けさの森からの早めの退避

○屋内等の安全な場所への退避

○屋外イベントの中止検討



▼2025年日本国際博覧会防災基本計画▼

https://www.expo2025.or.jp/wp/wpcontent/uploads/01_bosaikihon_kaitei.pdf

『防災基本計画』には落雷だけでなく、地震や津波、猛暑などの被害想定や対策について記載されており、様々な防災・減災に取り組まれていることがわかります。

このような備えが、安心できる暮らしに繋がります。万博会場のような完璧な設備は難しくても、住宅でもできることもあります。家具の転倒防止や感震ブレーカーの設置、非常食・水の備蓄、避難ルートの確認など、今、自分ができることから始めてみましょう！

台風が来る前に

夏の自然災害と言えば『台風』。
被害を防ぐために災害時のための備えをしましょう。

- 窓や雨戸はしっかりと鍵をかける
- 風で飛ばされそうな物は飛ばないように固定する
または屋内へ格納する
- 非常用具の確認(懐中電灯、ラジオ、救急用品など)
- 非常用食品の準備や水の確保
- 避難場所の確認
- 被害を受けやすい外壁や屋根の点検や修理



車内でも熱中症に・・・

今年は6月からすでに異常な暑さが続いています。
そのため、6月中旬頃から熱中症による搬送者数が急増しています。

炎天下が続くこの夏、運動中や作業時だけでなく、
車内での熱中症にも注意が必要です。35℃以上の猛暑であれば、車内の温度は10分ほどで体温よりも高い温度に到達します。たとえ気温が20℃台であっても、日差しがあると車内温度が高くなり、熱中症にかかる危険性があります。今年もすでに死亡事例が発生しています。

5分や10分くらい大丈夫！と思わず、車内で過ごされる方がいるときは必ずエンジンをかけておきましょう。



～食べ物で熱中症対策～

- ・ビタミンCを含む食べ物
ほうれん草・ピーマン・すだち など
- ・ビタミンB1を含む食べ物
大豆・豚肉・落花生・わかめ など
- ・ビタミンB2を含む食べ物
鮭・味噌・パプリカ・鶏肉 など
- ・クエン酸を含む食べ物
梅干し・レモン・キウイ・お酢 など

健康的にバランスの良い食事をとり、
今年の夏も乗り切りましょう！



土木工事、ガーデニング、外構の事ならグループ会社

株式会社アスワークスにお任せください



株式会社アスワークス

お問い合わせは・・・0749-53-2545 まで

設計から施工までおまかせください！！

α 株式会社 **アルファ工房**

営業時間 AM8:00～PM5:00 土・日・祝日休
TEL 0749-82-2862

国土交通大臣許可 第28976号

本社 長浜市木之本町木之本1776(平和堂木之本店様南)
高月営業所 長浜市高月町森本215
能登川作業所 東近江市大字種町444 ドリームハイツ出口
東京営業所 東京都品川区北品川2丁目32-1-203
大阪営業所 大阪府大阪市旭区大宮3丁目16-2

アルファ工房 滋賀

検索

